ホームページリニューアル業務委託プロポーザル審査要領

（令和３年８月２日
３小岩衛総第６７号）

ホームページリニューアル業務委託について技術的に最適な者を選定するため、プロポーザル審査において必要な事項を次のとおり定める。

１　審査委員会

参加表明書等の審査は、ホームページリニューアル業務委託プロポーザル審査委員会（以下「審査委員会」という。）が実施する。

２　第一次審査（書類審査）

（１）選定方法

第一次審査では、審査委員会において別表の評価基準に基づき参加表明書等を評価し点数化する。得点は、事務局にて採点した結果を審査委員会に報告し審査する。

評価点の高い者から第二次審査の出席要請者として５者を選定する。ただし、参加資格及び基準点を満たさない者は二次審査の対象外とする。

（２）審査結果

審査結果は、提出者全てに電子メール及び郵送にて通知する。なお、審査結果について異議申し立ては認めない。

３　第二次審査（プレゼンテーション及びヒアリング）

（１）選定方法

第二次審査では、審査委員会において各委員が別表の評価基準に基づき、技術提案書のプレゼンテーション及びヒアリングを評価し点数化する。得点は、評価項目毎に各委員の採点の平均点（小数点第二位四捨五入）を得点とする。

（２）プレゼンテーション及びヒアリング実施内容

・プレゼンテーションを行う順番は、第一次審査通過者５者の参加表明書受領書（様式５）に記載された受付番号の早い順とする。

・プレゼンテーション及びヒアリングは、１社２５分（プレゼンテーション１５分、ヒアリング１０分）とする。

・実施日、実施場所等詳細については、対象参加者へ別途通知する。（小牧岩倉エコルセンター内にて実施予定）

・プレゼンテーションの準備は、前者のヒアリング終了後の調整時間以内（５分）に行うこと。

・プレゼンテーションには、事務局で用意した大型モニタ（D-Sub 又は HDMI 端子に限る。）を使用することができる。パソコン等（１台まで）を使用する場合は予め事務局へ連絡すること。

・プレゼンテーションにおいてインターネットに接続する必要がある場合は、接続回線を参加者にて準備すること。

・プレゼンテーション及びヒアリングの参加者は、２名までとする。

・プレゼンテーション及びヒアリングは非公開とする。

（３）最優秀者及び次点者の特定

・最優秀者及び次点者の選定は、第一次審査及び第二次審査の得点の合計で最高得点の者を最優秀者とする。

（第一次審査２０点、第二次審査８０点、合計１００点）

・最高得点の者が同点の場合は、見積金額の安価な者を特定する。

・審査の結果、最優秀者に次いで合計得点が高い１者を次点とし、業務契約の開始日前までに最優秀者が辞退した場合には、次点を新たな契約候補者として手続きを行うものとする。

・提出者が１者の場合であっても審査を行うが、審査の結果、一定の基準（第一次審査及び第二次審査の得点の合計が６０点未満）を満たされなかった場合は、契約候補者として特定しない。

（４）審査結果

審査結果は、文書にて技術提案書等を提出した者全てに郵送し、組合ホームページで公開する。なお、審査結果について異議申し立ては認めない。

別表

評価基準

<table>
<tr><th colspan="3">評価項目</th><th>評価の内容、視点</th><th>配点</th></tr>
<tr><td rowspan="4">第一次審査</td><td colspan="2">参加資格</td><td>・ホームページリニューアル業務委託プロポーザル実施要綱第３条に規定する条件を満たしているか。</td><td>必須</td></tr>
<tr><td colspan="2">業務実績</td><td>・類似業務の実績は豊富であるか。</td><td>10</td></tr>
<tr><td colspan="2">業務実施体制</td><td>・業務を円滑に実施できる計画になっているか。
・業務を実施するうえで十分な体制であるか。</td><td>5</td></tr>
<tr><td colspan="2">業務工程</td><td>・提案されたスケジュール案は仕様書で規定された期日になっているか。
・各工程での受注者と組合の役割分担等について記載されているか。</td><td>5</td></tr>
<tr><td rowspan="8">第二次審査</td><td rowspan="5">リニューアル方針を実現するための方策</td><td>(1)より分かりやすいホームページ</td><td>・トップページのデザイン構成は、組合の事業内容を的確かつ分かりやすく伝えることができる洗練でシンプルなデザインとなっているか。
・閲覧者の誰もが目的の情報に容易にたどり着けることができるメニュー機能の実現が期待できるか。
・災害等の緊急事態において、重要な情報やメッセージを即時に分かりやすく提供することが期待できるか。</td><td>30</td></tr>
<tr><td>(2)ウェブアクセシビリティへの対応</td><td>・ウェブアクセシビリティに対する考え方や具体的な実現方法について提示されているか。</td><td>10</td></tr>
<tr><td>(3)マルチデバイス対応</td><td>・職員が専用ページを別途作成することなく、スマートフォン等で閲覧しやすいページがデバイスに応じてホームページが最適化できる仕組みが構築されているか。</td><td>5</td></tr>
<tr><td>(4)ホームページの運用管理の負担が少ないシステムの構築</td><td>・ページ作成などの基本操作は、専門知識がなくても分かりやすいか。
・コンテンツの管理等において職員の負担が少なくなるような提案がされているか。</td><td>10</td></tr>
<tr><td>(5)安全なシステムの構築</td><td>・不正アクセス、情報の改ざん等のセキュリティリスクに対する対応は期待できるか。</td><td>10</td></tr>
<tr><td colspan="2">システムの保守管理に関する事項</td><td>・運用開始後のシステム保守管理の負担が少ないシステムを構築について提案されているか。</td><td>10</td></tr>
<tr><td colspan="2">追加提案事項</td><td>・組合が要求している以外に有効な機能や取り組みなどの企画が提示されているか。</td><td>5</td></tr>
</table>